

恵み

み

美しい故郷に生きる喜び

日本百名山の一つに数えられる剣山は、西日本第二の高峰（標高1955m）で、山岳信仰の拠点として栄えた霊峰でもあります。昭和39年（1964）に国定公園に指定され、その神秘的な頂から眺められる絶景や、山裾に広がる大自然は、多くの登山家から愛されています。また、登山口の一つである見の越から登山道の中間付近にある西島駅まではリフトが設置されており、子どもから高齢者まで登ることのできる身近な山としても定評があります。

剣山山頂の東には、すばらしい雲海の見える峰（標高1879m）として知られる一の森があります。山頂には西日本で最も古い歴史のある「の森ヒュッテ」があり、美しい景観を求めて訪れる人が後を絶ちません。春のシヤクナゲ、夏のキレンゲシヨウマなど、可憐な高山植物の花々のほか、四国一とも言われる見事な紅葉などが人々を魅了しています。

美馬市の自然の豊かさを象徴する山々の魅力。それらは感動や安らぎを与え、美しい故郷の魅力を一層引き立たせています。

私のまほろば 住人十色

一の森ヒュッテは剣山の東側標高1879mにあり、西日本で最も古いヒュッテです。四季折々の草花や雪海などに加え、夜景や満天の星空、剣山に沈む夕陽やの森から眺めるさ菜光などのすばらしさは、宿泊でもか体験できないヒュッテの魅力です。の裡には季節ごとに楽しめる自然があり、それごとかりビーターしながる製菓、花々の見頭をお伝えするなど、季節を変えて訪れていただきたいよう、きめ細かな情報提供をリピーターを喚びたいです。

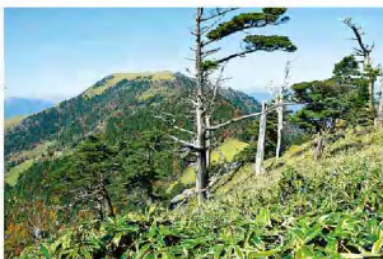


一の森ヒュッテ
管理人 いの
平野重実さん



日本百名山 剣山

昭和39年に国立公園に指定。晴れた日には、山頂から瀬戸内海や大山(鳥取県)まで望めます。白樺のような白い木肌の白骨樹は剣山を代表する景色です。



木屋平のしだれ桜

平坦部での花見が終わる頃、やわらかなうすいピンク色の花が咲きます。

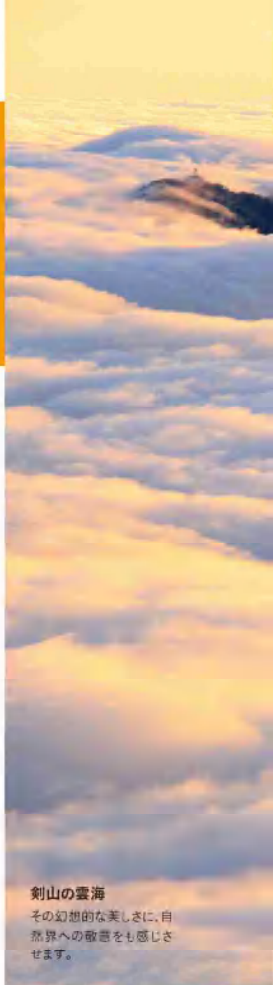


キレンゲショウマ

深い山で稀に生える多年草。宮尾登美子氏の小説『天運の花』で紹介されました。

剣山の雲海

その幻想的な美しさに、自然界への敬意をも感じさせます。



シャクナゲ

剣山系の山々は、春のシャクナゲをはじめ、高山植物の宝庫です。

美村が丘からの眺め

標高約500m、眼下には美しく蛇行する吉野川と美馬市の町並みが望めます。

